

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流
 ネットワーク井原

新緑ウォーク実施

井原まち歩きの会

興讓館など史跡巡る



来年の大河ドラマ「青天を衝け」の主人公・渋沢栄一書の扁額を見る参加者

健康増進を図り、地域の歴史を学ぶ井原まち歩き（つどえ〜る登録団体）主催による新緑ウォークが5月18日、市民23人が参加して実施されました。

地元の歴史を学びながら散策する今回のコースは、西江原町と北山町が主体。新型コロナウイルス感染症予防に細心の注意を払いながらのイベント開催となりました。

午前9時30分につどえ〜るを出発し、最初に向かったのは1853年、一橋藩郷校江原教諭所として開校した興讓館。初

では種田山頭火の句碑の前に立ち、当時を偲びました。最後に児童会館北にある元全日本女子バレーボール監督大松博文氏

（1978年井原市にて57歳で急逝）の記念碑にも立ち寄り、この日のウォーキングを終えました。

元年度は過去最多

新型コロナ影響 3月は激減



代館長阪谷朗彦が1857年に建てた校門（岡山県指定史跡）と「興讓館」の扁額について井原まち歩き会の森昭二代表と藤井莞二講師が交互に説明しました。

続いて青陰城跡を通過して北山町へ上り、ゆるぎの松跡のいわれを聞き、入定地蔵があるパラグライダー基地で井原町を眼下に眺めながら早めの昼食をとりました。

その後、井原町へ下って対鶴公園へ。向町公園

つどえ〜るの令和元年度年間利用者数は174

83人（前期9106人・後期8377人）と過去最多を記録。対前年度比で4・5%アップしました。

今年2月まで、つどえ〜るフェスタなど独自のイベント効果もあって順調に伸びてきた利用者数。しかし、新型コロナウイルスの感染が世界的に広がり始め、予防策として施設を3月2日から同月26日まで閉館。3月の利用者は300人台にまで激減しました。

当施設の指定管理者NPO法人市民交流ネットワーク井原の関係者は、「新型コロナウイルスの終息見通しは立っていません。施設利用者にはマスク着用・手の消毒・はしゃがない・密閉・密集・密接などにご注意願います。室内の換気などにも十分注意を払いながら、市民に役立つ安全な施設を目指したい」と話しています。

会員募集

スナッグゴルフ
ジュニアゴルフ

井原ゴルフキッズクラブ



目指せ 県大会・全国大会
 体験会：毎週土曜日 14:00～
 ※練習日は個々の都合による
 場所：井原ゴルフ倶楽部 練習場
 月例杯：第4日曜日・未定
 お問い合わせ：井原ゴルフキッズクラブ
 担当：西山徳之
 0866-63-1400
 井原ゴルフ倶楽部 63-2111

ありがとう



手話を習いたい人が増える傾向にある中、つどえ〜るでは平成26年度から毎年2回、無料の体験講座を行っています。

本年度も井原手話サークル等の協力を得て、下記のとおり開

手話無料体験講座 受講者募集

催しますので奮ってご参加ください。締切は6月21日です。

【とき】①6月28日 ②7月12日
 13:30～15:00

【申込】井原駅前通り つどえ〜る(62-9090)
 ※①②いずれかでも可

つどえ～る登録36団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉ まちづくり岡山ネットワーク (山木 一郎)
 - さくらの家 (井上 知恵)
 - 樺の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (藤井 護)
 - 井原町まちづくりの会 (山岡 弘幸)
 - ☉ はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☉ 井原はばたき会 (中島 知子)
 - 井原アローズジュニア (高村 誠)
 - 五味会 (宮本 幸枝)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (片岡 秀憲)
 - ☉ ビビッド経ヶ丸 (鳥越 恵治郎)
 - 井原市文化協会洋画部 (原田 晋作)
 - 井原スポーツ少年団B B C (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (西村 祐子)
 - 井原市クラウドゴルフ協会 (田辺 建一)
 - 美星会 (田辺 建一)
 - 猪清サロン スミレクラブ (猪原 晨之)
 - 井原手話サークル (細羽 敏廣)
 - サロンあすは (山岡由紀恵)
 - ☉ あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (藤井 裕史)
 - ☉ やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☉ よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (野中 裕)
 - 青野走ろう会 (渡辺 光夫)
 - 井原まち歩き会 (森 昭二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近運平を語る会 (森山 誠一)
 - 井原ゴルフキッズクラブ (西山 徳之)
 - ☉ 市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

オンライン学ぶ 「便利で安全」



無料で40分間100人がビデオ会議に参加できるアプリで疑似体験

倉掛パソコンクラブ

新型コロナウイルス感染症防止に有効なオンライン授業やテレワーク。密閉密集を避けるには便

利で安全な手段として広く活用されています。つどえ～るを拠点に活動している倉掛パソコンクラブでも先般、ビデオ

蛍光灯の球切れが目立っていたつどえ～る1階ホールの照明器具をLED

です。このたびは34灯を交換、館内はすっかり明るくなりました。



Dにする工事が5月7～8日、市内の電気工事業者の手で行われました。従来の照明器具は安定器と呼ばれる部品が製造中止となっていたことなどから、市では利用の多い1階についてLED化に踏み切ったもの

明るくなりました

つどえ～る1階LED化

会議アプリを使えるようにと学習しました。同クラブのメンバーは「パソコンの学習もやがてはオンラインになるかもしれないので勉強し

ておきたかった。スマホやタブレットでも同様に使えるのはとても便利。やってみれば面白いですね」と笑顔で話していました。

■新型コロナウイルス感染予防

お願い

入館の際は…

マスク

手の消毒

3密に注意

をお願いします

井原市市民活動センター

つどえ～る

■住民参加型福祉活動資金助成

公益財団法人SOMPO福祉財団では、福祉および文化の向上に資することを目的に、活動の助成などを実施しています。

【対象団体】 5人以上で活動する営利を目的としない団体

【助成活動】 地域における高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に地域住民が主体となって包括的支援を行う活動

【助成内容】 本助成対象の活動に関する人件費(助成金額の50%を限度)・物品費

【助成金額】 1団体30万円を上限とします

【募集期間】 2020年6月1日～6月19日

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 (公財) SOMPO福祉財団事務局 <https://www.sompo-wf.org/> TEL03-3349-9570 FAX03-5322-5257

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
 - 交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
 - 注) コピー印刷等は実費が必要です
 - 注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
 - 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
 - 注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
 - 9:00～17:00 1時間 200円
 - 17:00～21:00 1時間 300円
 - 冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
 - 注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
 - 注) ご利用には事前の申し込みが必要

